

レッツ バイ Let's Buy! とば キャンペーンについて

観光課 ☎ 251155



ひとりひとりの買い物が
街のチカラになるのです

例年であれば、今の季節は鳥羽のまちなかで春の息吹を感じ、ウキウキする季節です。しかし、新型コロナウイルスの影響で感染拡大防止のため、学校の臨時休校や各施設の閉鎖、そして観光業をはじめとしてさまざまな産業分野において売り上げが落ち込み、市内の消費活動が低迷するなど経済的に非常に厳しい状況となっています。

そこで、この難局を乗り越えるため、鳥羽市民のチカラを集め、鳥羽市内で買い物（飲食、宿泊などを含む）をする「Let's Buy! とば」キャンペーンに取り組みます。

まず、市職員が率先して、日頃の市内での消費活動の取り組みを始めました。今後さらに市民のみなさんと一緒になって市内に浸透させ、鳥羽全体の元気につながるよう取り組みます。

その結果、みんなが地元を向けることで、ふるさと鳥羽の魅力を再認識することにより、地域愛の醸成や持続可能なまちづくりへとつながることを期待します。

鳥羽市長 中村 欣一郎



市内飲食店からの出前の昼食をいただきました

きっかけは？

本キャンペーンの大元は宮城県塩竈市が「Let's Buy! しおがま」として3月17日から開始している取り組みです。塩竈市は、本キャンペーンで使用しているロゴマークについて、他自治体の使用を許可しており、日本全国のまちを元気にしようという思いが込められています。塩竈市とは離島の防災講演会の際に、塩竈市桂島のかたに講演に来ていただくなど、深いご縁があります。

この度、本キャンペーン内容に鳥羽市も賛同し、取り組むこととしました。

SNS での発信にご協力を！

本キャンペーンについて、SNS などを通じた積極的な発信をお願いします！

投稿のルール

① ハッシュタグ「#」をつけましょう

【#lets_buy_TOBA】

【#letsbuytoba】

【#lets_buy】

上記3つのハッシュタグをつけて投稿し、みんなで共有しましょう。

② ロゴマークをつかきましょう

本キャンペーンのロゴマークの画像を投稿することで一体感を創出し、オール鳥羽で市内を盛り上げましょう！



ひとりひとりの買い物が
街のチカラになるのです

ロゴマークの使用について

ロゴマークを使用するにあたっては、ホームページに掲載している使用規約・使用マニュアルを確認していただき、ロゴマーク素材はダウンロードして使用してください。

ステッカーを配布します

希望するかたには、名刺サイズのステッカーを配布します。配布場所は本庁舎1階・観光課です。

ホームページ
QRコード



フェイスブック
QRコード

